

## 月曜礼拝の法話

『どうしてカミナリはピカッて光ったあと、ゴロゴロってなるの？』

カミナリはピカッて光ったあと、ゴロゴロって鳴るのをみたとき、みんなどう感じますか。ゴロゴロって音は、怖くないですか。優しい音ではないですよね。そうです、カミナリってとても怖いものなのです。

ではもう一つ聞きます。カミナリのピカッて光る光と、ゴロゴロっていう音、どちらが怖いですか。先生なら光っているのを見たときはきれいだなあと思ってしまいます。大きな低いゴロゴロっていう音の方が怖いなあと感じます。

でもね、本当は光の方が怖いのです。だって、カミナリの光が落ちたところは、例えば木に落ちたらその木は真ん中から裂けて割れたり、火がついて火事になったりします。海の中にいる人にカミナリが落ちたら、その人は大けがをしたり、死んでしまうこともあります。一方でゴロゴロっていう音が鳴っても、誰もケガはしないです。ましてや誰も死なないですよ。

光はとても速いので、ピカッて光った時すぐに私たちは見ることができます。後ろ向いていたら気づかないときもあります。でも私のところに届いているのです。もうすでに届いていることや、とても怖いことを知らせるために、ゴロゴロって音がなっているのかも知れませんね。